

「1989年3月から2012年3月11日までに川崎医科大学附属病院で透析腎に発生した腎細胞がんと診断され、治療を受けられた患者さんへのお知らせ」

研究課題名：川崎医科大学における透析腎癌症例の臨床病理学的検討

当教室では、1989年3月より2012年3月11日までに、川崎医科大学附属病院で透析腎に発生した腎細胞がんと診断され、治療を受けられた患者さんについて、診断時の腎の状態と手術標本の結果がその後の治療経過にどう影響するかをさかのぼって検討することを倫理委員会により承認を得ました。

本研究の目的は、透析腎に発生する腎細胞がんの発生頻度とその予後に影響を与える因子を検討し、今後の臨床現場に役立てることです。この研究結果は、学会演題や学術論文として発表する予定です。本研究はカルテからのデータのみを収集する観察研究であり、患者さんの個人情報を抹消した状態で解析します。従って、患者さんの個人情報が外部に漏れる心配は全くありません。なお、本研究は学内研究費のみを使用するため、利益相反は起こりません。疑問のある方や研究への参加を希望されない方は、遠慮なく下記の問い合わせ先にご相談下さい。

問い合わせ先

担当者：泌尿器科学 准教授 宮地禎幸

TEL：086-462-1111（内線44505）

FAX：086-462-1199

電子メール：miyaji@med.kawasaki-m.ac.jp